



令和6年度 古河市立上辺見小学校の教育



R6年度 児童数(R6.4.1現在)			
クラス	男	女	計
1の1	14	11	25
1の2	14	13	27
1年計	28	24	52
2の1	15	18	33
2の2	14	19	33
2年計	29	37	66
3の1	14	17	31
3の2	14	17	31
3年計	28	34	62
4の1	15	15	30
4の2	15	15	30
4年計	30	30	60
5の1	13	12	25
5の2	14	12	26
5の3	14	12	26
5年計	27	24	77
6の1	15	12	27
6の2	15	13	28
6年計	30	25	55
合計	172	174	372

【本県の教育目標】
ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

【いばらき教育プラン】R4-R7
活力があり、県民が日本一幸せな県

教育目標 **心豊かで 自ら学び 主体的に活動する子の育成**

古河市教育振興基本計画
「人が育ち文化の息づく古河をつくる」

古河市学校教育目標
○一人一人の個性や能力を伸ばし、豊かな学びを育む
○健やかな体をつくり、たくましい心を養う
○郷土古河を愛し、豊かな心を培う

めざす学校の姿
○楽しい学校
○感動できる学校
○開かれた学校

めざす児童の姿
○よく考える子
○助け合う子
○たくましい子

めざす教師の姿
○学び続ける教師
○子どもに寄り添う教師
○人間性豊かな教師

「月曜日が待ち遠しい学校」
児童・教職員・地域がみんな元気

働き方改革に向けた本校の取り組み
(チームワークでお互いを助ける)

目指すPTA活動
○子どもに夢を
○学校に楽しさを
○地域に力を

みんなで創ろう 一人一人（児童、教職員、地域）が★きらり輝く 上辺見小
—夢をはぐくむ、子どもが主役の楽しい学校・合い言葉は「元気」「やる気」「勇気」—

本年度の指導の重点 ➡ 基本的生活習慣の徹底（時間、あいさつ、読書）基礎・基本の定着（1時間1時間を大切に）特別活動の充実（活躍、主役の場の設定）

たくましい子(体)「元気」

- 体育授業の充実
 - ・場の工夫と運動量の確保(汗をかく授業)
- 体力づくりの日常化
 - ・体力アップに向けた教材・教具の開発
 - ・スポーツ大会の推進、環境作り
 - ・大なわ大会(なわとび週間)、持久走大会(体力アップ週間)
 - ・体育カードの作成と活用(水泳、持久走、なわとび)
- 集団遊び、外遊びの奨励
 - ・ロング昼休みによる健やかな体づくり
- 食育の充実
 - ・栄養指導の実施
 - ・給食指導による残滓減量
- 体力テストの結果の検証と改善
 - ・A+B=50%(個人目標:一人5ポイントアップ)
- 生き抜く力をつける健康・安全・防災教育の継続的指導
 - ・実態に応じた避難訓練(上級生が下級生を助けて避難)
 - ・引き渡し訓練 ・通学班会議を通しての安全指導
 - ・地域との連携、協働(コミュニティ・スクールの導入)

よく考える子(知)「やる気」

- 確かな学力が身に付く指導の工夫(カリキュラム・マネジメントの推進)
 - ・試行錯誤、アウトプット、振り返りの重視
 - ・ICT機器の効果的な活用 ・プログラミング的思考の育成
 - ・外国語活動の推進 ・「学習のきまり」の活用
 - ・学び合いの充実
 - ・ユニバーサルデザインにつながる学習環境の整備
- 基礎的・基本的な知識・理解、技能の定着
 - ・県学力診断のためのテスト(県平均到達)
 - ・専科教員による授業の充実(算数)
 - ・朝の学習の効果的な取組(2人制の実施)
 - 月・火・水・木…国語(15分モジュール) 金…読書
- 家庭学習の充実
 - ・授業と連携した自主学習の推進
 - 家庭学習 自学 計算 漢字ノート
 - ・ホップ賞 ステップ賞 ジャンプ賞
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - ・ICTの日常的な活用(デジタル教材、オンライン、スタディ・ログ)
 - ・学習支援システムの活用

助け合う子(徳)「勇気」

- 心の居場所となる学級づくりの推進(自他のよさを発揮できる学級)
 - ・きらりカードの推進 きらり賞の授与(学習・運動・生活)
 - ・道徳教育の工夫 ・SOSの出し方に関する教育の推進
- 人権教育の充実
 - ・人権集会、生活アンケート、外部講師の活用
 - ・エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングの実施
- 子どもが主役となる特別活動の充実
 - ・リーダー性を育て、チームによる活動の推進
 - ・ボランティア活動
- 基本的生活習慣の指導
 - ・あいさつ運動、あいさつ集会の実施 ・時間を守る
 - ・廊下の正しい歩き方 ・手洗いの習慣化 ・授業中の姿勢
- みんなにすすめたい一冊の本推進事業
 - ・年間50冊(目標:100%達成)
 - (50冊、100冊ごとに図書館支援員からのカード授与)
 - ・読み聞かせの実施(教師、サポーター)
- 特別な教育的支援が必要な児童への配慮
 - ・個別の教育的ニーズを把握→指導・支援へ

目指す子ども	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
	上辺見小の子	1年生の手本	何でも挑戦	元気やる気勇気の手本	得意なことの発見	上辺見小の看板

情報発信・受信

地域との連携

人権尊重の精神を貫き、一人一人を大切にすることで「信頼される学校」づくりを目指します